

業績は好調に推移 26年度以降の成長へ 航空業界を先導するベアと一時金を

WING

日本航空ユニオン宣伝ニュース
No 557 (17-06)
2026年 02月 19日

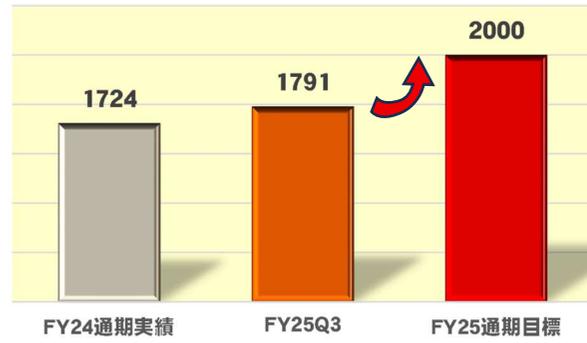
Tel: 03-5756-8690 URL <http://www.jlu.co.jp> e-mail honbu@jlu.co.jp

26春闘の前に2025年度第3四半期の決算発表がありました。

対前年で増収増益
EBITは**目標達成**



EBIT目標と実績 (単位: 億円)



期末一時金 2000億円までは自動的に決定 それ以上は本気の協議

第3四半期時点でEBITは1791億円、すでに昨年の通期実績を上回り、目標のEBITまであと209億円まで迫っています。昨年度の第4四半期単独EBITは281億円でした。日中関係の影響や国内線の利益率の問題はありますが、国際・国内旅客の利益だけでなく4つのセグメントで利益を生み出す体制へと変化しており、通期目標の達成は現実味を帯びています。

EBIT (億円)	期末一時金
別途協議	
2000	1.5ヵ月
1940	1.4ヵ月
1880	1.3ヵ月

通期決算が5月に示され、その結果6月に期末一時金が支給されます。EBIT2000億円 で年間6ヵ月になる仕組みで、25年度は4.5ヵ月が支給済みです。目標達成により1.5ヵ月は自動的に支給されますが、2000億円を上回った分は「別途協議」です。これまで年間係数で同業他社より下回る状況が続いてきました。会社の人財戦略には「社員還元」も掲げられています。目標を上回った利益は余剰として積み上げるのではなく、私たちにしっかり還元するべきです。

上振れ分を内部留保にしない 今こそ人的資本へ本気の投資を

若い人もベテランも生活改善が実感できる賃上げに

2026春闘要求

- ・JALグループ全社員の賃金を永く安心して働ける水準に引き上げること。
- ・業務企画職・整備技術職の基本給を**28,000円**引き上げること。
- ・2026年度夏期一時金を**3.2ヵ月+10万円**支払うこと。
- (JU統一要求: 2026年度の一時金は、夏と年末の合計で**6ヵ月以上**支払うこと)

期末一時金は、25年度の私たちの努力と成果に対する還元として位置づけられます。しかしそれにとどまらず、将来を見据えた大幅な賃上げと魅力ある一時金水準を求めています。ベースアップと一時金は、世間からも注目される重要な指標です。他社に見劣りしない、業界を先導するような回答を示し、世間を賑わせる存在となつてほしいものです。春闘の回答や3月上旬に発表される中期計画には、思い切った人財施策が盛り込まれることを期待します。

整備現場に←
健康診断日を←
検査後は学びの時間に←

休憩時間とは
労働から完全に
開放される時間

羽田空港スタンディング

3/12(木) 16:00~16:25 羽田空港第1ターミナルビル
16:35~17:00 羽田空港第2ターミナルビル

航空連でこのようなプラスター(看板)を作っています。みんなで空港利用者にアピールしましょう! 現役労働者が整然と並んだ方が、SNSにアップされたときに見栄えがいいので、仕事前後に時間のある方は協力を。

26 春闘要求アンケートに寄せられた声 会社に言いたいこと

1月に実施した「26春闘全社員アンケート」の記述欄の抜粋です。

■ 待遇改善がなければ人は集まらない！

- インフレが深刻で物価高騰に賃金の上昇が追いつかず生活がますます苦しくなっている。これから子供を大学生に通わせるのに家計への不安も増している。会社は利益を出しているのだから不安を解消できるような回答を！
- 賃金、年収を増やさずに深夜シフト勤務、資格取得、勉強、英語等求めてもそれこそ、どこ見て夢見たいな事言ってるんだ？と経営陣に言いたい。そんな優秀な人材はもっと労働条件の良いところに行くので JALEC にも JAL にも来ないと思う。
- 今期も売上好調のようなのでもう一步踏み込んだ回答を引き出して欲しいです。
- 利益を社員に還元して欲しい。全体の賃上げをして魅力ある会社にして欲しい。
- 世間に合わせている様では、人は集まらない。時代を先取りする様な柔軟性を持って欲しい。
- 昨今の物価高で一時金、ベースアップはいくらあっても嬉しいです。毎月の賃金の増額も是非！
- 物価の上昇に対応できる給与の上昇が無く、耐久消費財の買い替えも後回しにされ限界です…。何とか生活の潤う回答を…。
- 生活が苦しいので、ぜひベースアップをお願いしたい。
- 物価 UP に応じた給料や手当を！せめて安心して暮らせるようにしてください。
- 仕事に見合った給料を支払わないと大切な社員がどんどん辞めていきます。数10年後人手不足で飛行機が飛ばなくなる可能性もあります。待遇の改善を今後もよろしくお願いします。
- 住宅ローン金利の上昇、物価の上昇とかなり苦しくなっている。又、人員不足による労働密度も厳しい。せめて賃金アップしてもらわないと割に合わない。整備士としての仕事の魅力もなくなり、これからの人材不足に繋がっていくと思う。

■ 整備の現状をもっと知ってもらいたい。

- 心身共にゆとりを下さい。
- まずは自社便の安全運行体制の確立をした上で、CW 便の受託をすべき。全て現場任せで負担が多すぎる。
- 人員構成に見合った生産体制の構築を。
- 現場も間接も次世代の若手が育っていない気がします。安全についてもっと考えないといけないと思います。
- 整備の現場は、作業量に対して人手不足が深刻。必要な C/O SQ CORR や P/M、SER がどんどん P/P されている。そのくせ、DLY/XLD などに起因する OTI、キャンペーンや季節対応などの目立つ追加整備はどんどん入れてくる。管理職と意識高い系社員による「がんばりました・やりました」アピールのために現場は疲弊している。
- 今、ライン整備の現場は人員不足でもう破綻しています。休憩もまともにとれず、食事はただ流し込むだけ。味わって食べるなんてできません。会社は健康経営とか言っていますが、ただの精神論ですか？こんな状況ではまた大きな人身事故が起きてもおかしくありません。

26 春闘オンライン職討

3/3(火)、4(水)、5(木)

毎回 17:00~19:00 入退出はご自由に

Zoom の詳細等は後日 WEB でお知らせします。

回答指定日以降、オンラインで春闘後半戦に関する意見を集めます。
始めたころは多くの方に参加いただきましたが、最近は減少しています。
皆さんの声が改善に繋がりますので、ぜひご参加ください。